

# 「新しい生活様式とICT活用法」～行動制限の時代に生きる～

開催地：新潟

グループ：1班

2020.09.13

## なぜオンライン授業が 行われなののか？

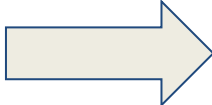
# 通学が制限される中で . . .


- ・ **オンライン授業の実施がなかった**
- ・ 課題が郵送
- ・ 学校からの連絡は学校のHP
- ・ ツールのトラブル
- ・ 自主学習でわからない範囲の解決ができない

# 通学が制限される中で . . .

- ・ メールやホームページなど連絡が一方通行
- ・ オンライン（ZOOMなど）での授業を行っている学校は少ない
- ・ 便利なのになぜ使わないのか？

# 先生方やりかた不明

休校中  連絡を取る必要が...

 \*Classi \*Gsuite \*メール \*HP などなど

## 多すぎる！！

こんなにあるけど  
実際はうまく使いこなせていない.....

ICTって多ければいいもんじゃない

例えば、、、

コミュニケーションでは……

たった一つのツール LINE で…

休校中の 誰かに会いたい、相談したい の欲求を叶えた

対面ではなく **言葉**のみ

だからこそ、話しやすい！相手のことを考えられる！

(言葉選びのために)

# うまく使えばBETTER??

LINEでコミュニケーション

連絡できる、心の癒しになる、友達できる！！

ならば、学業においてもそーだ！！

最大限にいかそ～——！！

そのためのマニュアルを作る

# マニュアルが必要

使ったことのないアプリ

→アプリ使い方を知る必要がある

→一人では限界がある



マニュアルを作って先生方全員が使い方を理解する

マニュアルを作成する為には...

先生方の不安把握（アンケート）

端末の使い方だけでなく、先生方がどこにどのような不安を抱いているかを把握する必要があるため、アンケートを取るなどのことをする。



ご清聴ありがとうございました！

## 「新しい生活様式とICT活用法」～行動制限の時代に生きる～

開催地：新潟

グループ： 2班

2020.09.13

# オンライン授業と分散登校について

# 通学が制限される中で、どのように過ごしたか？

- どうぶつの森
- 動画視聴 → 普段見てないものを見るように
- クイズ
- LINE
  
- 部屋の片づけ 普段やらないとわからない。兄弟と分担した。
- 家事、手伝い 家事が楽になる機器があったほうがいい。



- 犬を飼って散歩の時間が増えた

世話が大変そう、親が飼いたくない。見てるだけで十分。



飼えない人用にVR。でも触ったりできず感触がわからない...

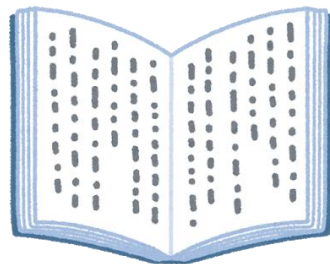


- 読書

今まで読んだことないジャンルを読むように

### 紙のメリット

どれだけ読んだかわかりやすい  
電子書籍より  
目が疲れない、目に優しい



本が増えて置き場が  
なくなった

### 電子書籍のメリット

単語帳や辞典は分厚  
いものでも楽  
持ち運びしやすい

# 学業の視点 オンライン授業

ZOOMやYouTube

## メリット

通学に時間がかかってしま  
う人の時間を省ける。

スマホだと小  
さくてパソコ  
ンが欲しい

オンラインだと発言し  
やすい人もいる

オンラインだと講  
義のように先生を  
選べるかも？

機器を持ってる人持  
ってない人、買えな  
い人がいるので格差  
が生まれる。  
学校が配るべき  
費用が必要

勉強以外の機能がついてる  
と、ゲームなどをやってしま  
う。質問機能があるべき。  
入れていいアプリを決める。  
セキュリティをしっかりと。

## デメリット

さぼれる

インターネットがない

授業の終わりに質問が聞き  
にくい

ネットがない人少人数  
だと思うので学校を開  
放する、公共施設。地  
域と連携。

競争する仲間がい  
ないので、モチベ  
ーションがなくな  
る。コミュニケー  
ションがとれない。  
分散登校があった  
ほうが良い

機器を持ってない人はガチガチでは  
なく指定以外のアプリもできたらいい。

指定以外のものは個人  
の機器でやる

# コミュニケーションなど

## メリット

オンラインだから気軽

もともと必要な移動や

時間がいらぬ

学校が遠くて勉強時間が削られる人は勉強時間が増える

病院の面会ができないけどオンラインで顔が見える

習い事の場所代が節約できる？

オープンキャンパスがweb動画を見る。  
質問しにくい。

3対1で話す。個別相談会。  
体験できないから雰囲気わからない  
知りたいことが知れなかった  
大学によって違う

ネットがなくてもその場所に行けば電子掲示板が見れたらいい

ポケットWi-Fi  
セキュリティ問題

## デメリット

もともと伝わりにくいことがもっと伝わらなかつたりする。顔しか見えないので人の状況がわからない。

ふれあいはオンラインで満足できない

身振り手振りが見えなく、あまり身振り手振りしなくなり表現力が低下する

行事がなくなった  
学生のだいたい味がなくなった  
コロナ対策の文化祭(クラスで1本動画を作る)

かわりの行事もない  
学校がある



授業時間が足りてない中  
行事はやりにくい

# 中止になった行事の代わり

- ・ 登校してる状態ならば動画を協力して作るとか...
- ・ 学習のスケジュールが遅れているのでわざわざやらなくても...
- ・ 行事感が薄まってしまう

雰囲気大事なのでその場に行けないは辛い。

オープンキャンパスは雰囲気も大事。

一方で時間が短縮されたのはいいこともある。

努力の結果が出やすくなった。

関わりを自分で調整できてしまうようになった。

# ICTで生活をカバーするには？

私立だとタブレット配布などできるが県立はお金が足りずオンライン授業ができない。

インフルエンザは薬があるのでオンラインにする必要はない。

コロナで病室が足りない+インフルエンザでもっと足りなくなるので無理せずオンラインがいい  
学級閉鎖したらオンライン授業

昔は新潟市は新潟市内の高校しか行けなかったけど今はどこからでも。寮がある

オンラインでは部活ができない

オンラインのほう  
が授業に集中しやすい人もいる

小中高はコミュニケーションが必要だと思うのでオンラインは向いてない

1年生は仲のいい友達  
ができてない。  
部活のため分散登校

行事の変わり  
は難しい

勉強用のタブレットが必要。  
オンラインで課題は便利。





# 提言 1 (市や県に向けて)

- ・タブレットを学校側から授業用に配布する  
(私的な目的に利用されないように制限付きで)  
それに合わせてインターネット環境がない家庭に向けてポケットwifiを配布する等、オンライン授業のサポートする  
授業に関しては、プリントを画面に出せるようにするとか、授業に関して質問できるようにする等の仕組みをとる。
- ・そしてこれ以降インフルエンザの流行やコロナウイルスの第2波が起こった時などの緊急事態時に、オンライン授業と登校を切り替えられるように準備しておく。

## 提言 2（公共施設等への提言）

- ・ 病院等でも面会できるためのアプリケーション等が欲しい
- ・ 公共施設側が安全（セキュリティ対策している）Wi-Fi等を提供できるようにして欲しい
- ・ 利用できる所を増やして欲しい（市役所・図書館など）



# 「新しい生活様式とICT活用法」～行動制限の時代に生きる～

開催地：新潟

グループ：3班

2020.09.13

## よりよい社会を作るために



# 通学制限中の過ごし方

## ・ 学習

→LINEで教えあって勉強・教育系サイトの解説動画

## ・ 趣味に没頭

→料理・SNS・ウクレレ

## ・ 動画視聴

→ドラマ・YouTube



# 結果として

新しい事に挑戦する時間が増えた！！



# 学業の視点

- ・ もっとZOOMなどツールの活用
- ・ 勉強で分からないところを気軽に先生に聞ける  
アプリの開発、配信
- ・ 専門的な勉強についてもサイトやアプリでの確立
- ・ 教科書の電子化



# コミュニケーション

## メリット

- ・いつでも授業が受けれる
- ・知らない相手でも繋がれる



## デメリット

情報伝達が難しい



# 何が言いたいのか

相手が見えないからこそ相手を思いやる





# 提言

国家プロジェクトとして  
ICTに強い『未来のある』人材を育てる



都心と地方の差を無くす



# 「新しい生活様式とICT活用法」～行動制限の時代に生きる～

開催地：新潟

グループ： 4班

2020.09.13

## ICTの活用と問題の改善のために

## 通学が制限される中でどのようにすごしたか

- ・ 学校から、予定表が渡されたりした。
- ・ 外に出られず、料理やゲームといった屋内でできることしかできなくなった。
- ・ SNSの使用が増え、他の人とのコミュニケーションの時間が増えた。

# 学業の視点

## メリット

- ・自分のペースで勉強できる

## デメリット

- ・勉強についていけない、成績の落差が大きく
- ・スマホをいじって、予定通りの行動ができない

## コミュニケーションの点

- ・ SNSでのトラブル。
- ・ 時間の管理の問題
- ・ SNSで自分と気が合う人達としか会話をしない。
- ・ 学校のクラス間でコミュニケーションがとれるよう学校側にも時間を設けてほしい。
- ・ ICTなどを通じた人とのやりとりは、現段階では実際に会うことに比べると薄くなってしまおう。

# ICTで生活をカバーするには

- ・コミュニケーション面のカバーが最重要
- ・サーバーの強化により顔見せをしてもサーバーが重くならないようにしてほしい。
- ・公式のHPを使って、学校や地域の情報を発信してほしい。

## 提言...改善するために私たちは

- ・他の人の勉学などの進行状況が、逐一分かるようにしてほしい。
- ・生徒間や先生と生徒の間といった、  
用途に合わせたコミュニケーションをできるようにしてほしい。